



(前ページより)
 (坂田理事長) 今年度も新たな試みを担当委員長と話し合いながら交流や郷土愛が育める事業展開を考えていきますが、ただ楽しい企画を考えるだけでなく私達自身の学びになる事も併せて行ないたいと考えております。

(小林副局長) 最後にお願いを一つ。現在、長岡京市や府内の関係市町が中心となり、細川ガラシャと明智光秀をテーマとした大河ドラマの誘致活動が行なわれています。京都の南北の結びつきをより深めますし、大きな経済効果も期待できます。実現するには、地元での盛り上がりが必要不可欠ですので、乙訓水辺フェスティバルや他の事業で乙訓の歴史を普及するといった役割も担って頂き誘致の一助をして頂けたらと思います。

(坂田理事長) 乙訓を中心に経済効果が見込める事だと思っておりますので、広報誌やホームページを中心にお役に立てる事があれば積極的に協力して参ります。行政、諸団体、市民の三位一体で頑張っていく事が地域により良い効果をもたらせるのだと思います。本日はお忙しい中、貴重なご意見を頂きありがとうございます。 (記事 嶋田年比子)

事務局開き

一月六日(金)午前十時に事務局開きが行なわれ、スローガン「楽志伝承」を掲げる坂田理事長の下、いよいよ本格的に新体制がスタート致しました。まず坂田理事長にご挨拶頂き、上野直前理事長のご挨拶の後、全員で新年を祝う梅昆布茶を頂いてから各自挨拶廻りへと出発しました。二〇一一年度のうちからいろいろと活動は行なっていました。気持ち新たに自然と顔も引き締まります。この時の緊張感を忘れず、一年間頑張ってください。



おめでたい梅昆布茶をいただく。

青松会 初釜

一月十五日(日)乙訓青年会議所の茶道同好会である青松会の初釜が上田宗清先生宅にて行なわれました。先生が点てられた御茶を頂戴してお話を伺っている時は世間の喧嘩が嘘のような落ち着いた時間の流れを感じる事ができました。せっかちになりがちなご時世ですが、気持ちを落ち着かせたい時や考えを整理したい時には御茶を一杯頂いて立ち止まる事が明日への一歩を踏み出すには必要かもしれません。



茶道員を楽しむ

(記事 川口順也)

一月例会および新春交歓会

一月十日(火)ハイアットリージェンシー京都に於いて一月例会および新春交歓会を開催しました。公益社団法人格移行後実質一年目となる二〇一二年度のスタートにあたり、ご来賓、特別会員、二〇一一年度卒業生、来訪J.Cの皆様、そして正会員を含め多くの方々にご出席頂き大変盛大な会となりました。

一月例会は、坂田理事長のゴングの点钟により開会し、肅々とセレモニーが行われました。坂田理事長から本年度のスローガン「楽志伝承」にかけた思いや活動の方向性が示され、そうした方針に沿ってそれぞれの委員会が果たすべき役割が説明されました。正会員は当然の事ながら、特別会員や来訪J.Cの皆様にもその内容や思いがご理解頂けたのではないかと存じます。続いて上野直前理事長の挨拶、京都ブロック協議会の広瀬会長、



真摯な表情で受付をする林田君。



1月例会での委員会紹介。写真は波多野委員長率いるまちづくり委員会。



本年度、乙訓青年会議所を率いる坂田理事長の挨拶。



本年度最初の例会を終えた乙訓青年会議所メンバーの和やかな表情。

そしてスポンサーJ.Cである京都青年会議所の山下理事長からは大変心温まるご挨拶を頂きました。その後各委員会が順次登壇し、それぞれの委員長から今年度の目標が発表され、誕生者報告、諸報告が行われ、小野監事、高井監事からの講評を頂き閉会となりました。

引き続きの新春交歓会では、オープニング映像、設立主意書読み上げ、公益法人格移行後実質一年目となる本年も、地域からの負託と信頼に応える為に力強く歩んで行くという頼もしい開会宣言で開会し、厳肅な雰囲気の中で坂田理事長の挨拶と正副メンバーの紹介が行われました。その後、来賓紹介が行われ、代表して京都府山城広域振興局副局長の小林裕明様、乙訓地域二市一町を代表して長岡京市市長の小田豊様からご挨拶を頂きました。その他、ご来賓としては向日市副市長の児玉幸長様、大山崎町長の江下傳明様、京都府乙訓教育局局長の小谷昌弘様にもご参加賜りました。そして、飛竹会を代表して第七

代理事長嶋田善久様のご発声による乾杯で宴席がスタートし大変和やかな雰囲気の中、参加者による交流が行われました。宴席の日程では、各委員会の紹介が行われ、委員会メンバーの活動における意気込みを発表し元氣なシュプレヒコールを各委員会が披露しました。今年度も元氣な乙訓青年会議所を皆様に感じて頂けたのではないでしようか。今年度出向者紹介、役員紹介、岡村副理事長の謝辞、最後は大きな輪になっての「若い我ら」の合唱。そして田中専務理事の一本締めでお開きとなりました。

今回の一月例会・新春交歓会では行き届かぬ点が少々あったかと存じますが、多くの皆様のご協力を頂きやり遂げる事が出来ました。委員会メンバー一同、大変ではありましたが非常に楽しく、また実り多い学びの日となり、改めて青年会議所の良さを実感しました。

渉外交流委員会 委員長 加藤裕之
 (記事 委員 渡辺大樹)

二月例会のご案内

乙訓地域の明るい豊かな社会の実現を目指す為には、より多くの新しい力と可能性のある会員が必要であります。我々が、会員拡大についての必要性と手法を理解し、乙訓青年会議所の魅力を伝える事の重要性を再認識し、会員拡大への意識を更に高めていく必要があると考え、二月例会を開催致します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

●日時
 二〇一二年二月九日(木)
 十八時三〇分〜二十一時〇〇分
 (登録開始 十八時〇〇分)

●会場
 長岡京市立中央公民館 三階市民ホール

●所在地
 京都府長岡京市天神四丁目一番一号

J.C伝承委員会 委員長 末田 博士

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	2月		
		水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	祝	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水			
			J.C伝承委員会	青少年育成委員会			まちづくり委員会	公益総務委員会 公益財政委員会		渉外交流委員会					理事会								二月例会	資質向上委員会	経営研修委員会				正副理事長会議	乙訓J.C説明会			
									西国街道のなみ形めぐり 〜三四日まで開催(向日也)																							行政	
																																	他団体

(行政、他団体はHPから抜粋)